

入院患者におけるインフルエンザ感染について

令和5年11月24日（金）から27日（月）にかけ、当院の一つの病棟において、患者7名のインフルエンザ感染が判明しました。

現在、慎重に経過を観察しているところであり、今後の早期の収束に努めて参ります。

なお、外来や他の病棟には影響はありませんので、通常通り受診は可能となっております。

職員一同、より一層感染対策に努めてまいります。

令和5年11月28日

独立行政法人国立病院機構東埼玉病院

院長 太田康男